

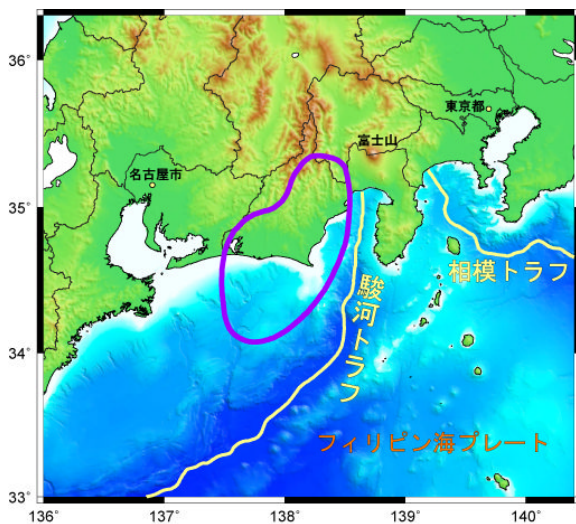
防災 1

東海・東南海・南海地震（とうかい・とうなんかい・なんかいじしん）の予想震源域（よそうしんげんいき）

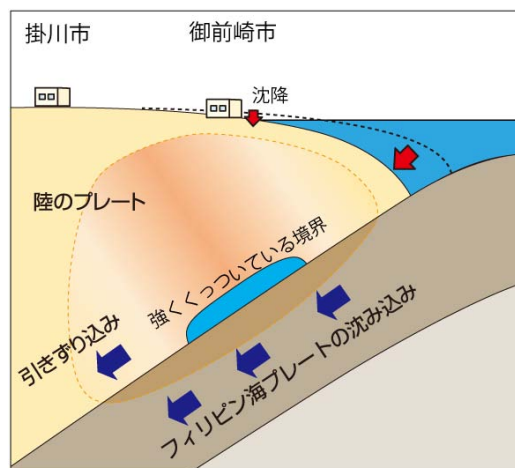


中央防災会議資料より作成

東海地震がなぜ起こる？



気象庁の資料から作成

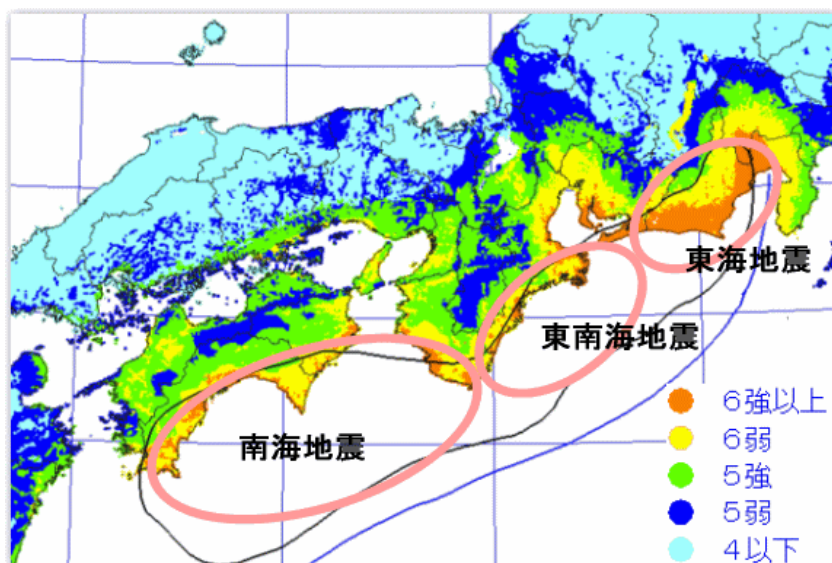


防災 2

東海・東南海・南海地震（とうかい・とうなんかい・なんかいじしん）が予想（よそう）される理由（りゆう）

	南海地震	東南海地震	東海地震
1605年	慶長（けいちょう）地震（じしん）M7.9		
	↓ 102年		
1707年	宝永（ほうえい）地震（じしん）M8.6		
	↓ 147年		
1854年		安政東海地震 M8.4	
	32時間後		
	安政南海地震 M8.4		
		↓ 90年	空白
1944年		東南海地震 M7.9	期間
	2年後	M7.9	158年
1946年	南海(ナカイ)地震M8.0		
	↓ 空白期間66～68年		↓
	2012年、現在に至る		

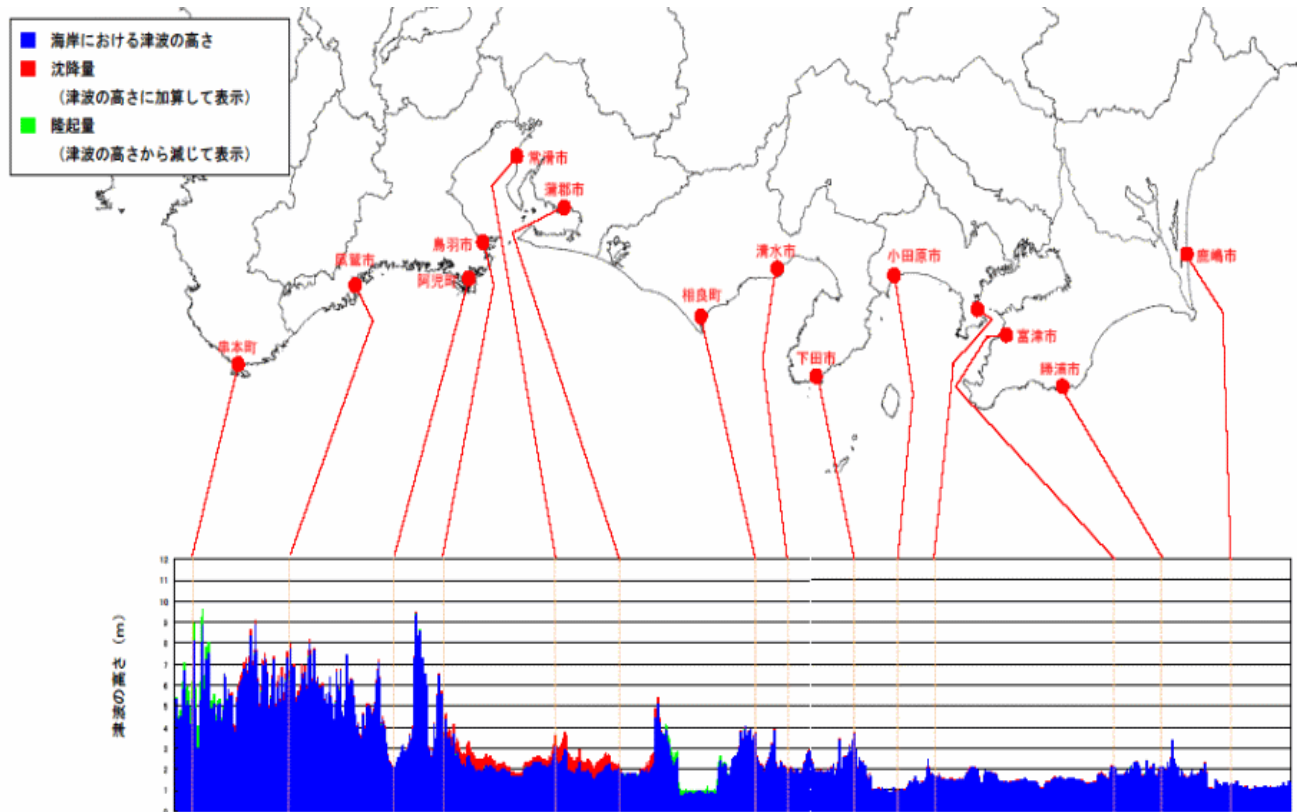
予想（よそう）される震度（しんど）



中央防災会議資料より作成

防災 3

予想（よそう）される津波（つなみ）



中央防災会議資料より作成

防災-4

焼津・吉田地区

津波（つなみ）＝ はやくて、たかい なみ

地震（じしん、じめんがおおきくうごくこと） が おきたら、
海（うみ） の 近（ちか）くでは、
津波（つなみ） が きます。

すぐに 逃（に）げて ください。

高（たか）い ところへ 逃（に）げて ください。

近（ちか）くの津波避難（つなみひなん）ビルや 津波避難（つなみひなん）
タワーに 逃（に）げて 下さい。

できるだけ 海（うみ）から 遠（とお）くへ 逃（に）げて ください。

津波（つなみ）は 何回（なんかい）も きます。

長（なが）い あいだ 気（き）をつけて ください。

南海（なんかい）トラフ巨大地震（きょだいじしん）で

予想（よそう）される 最（もっと）も 高（たか）い 津波（つなみ）は
10～11mです。

1cmより高（たか）い津波（つなみ）がくる時間（じかん）は

ディスカバリーパーク焼津（やいづ）で4分（ふん）36秒（びょう）

焼津市役所（やいづしやくしよ）で、8分（ふん）47秒（びょう）

防災-5

吉田・御前崎地区

津波（つなみ）＝ はやくて、たかい なみ

地震（じしん、じめんがおおきくうごくこと） が おきたら、
海（うみ） の 近（ちか）くでは、
津波（つなみ） が きます。

すぐに 逃（に）げて ください。

高（たか）い ところへ 逃（に）げて ください。

近（ちか）くの津波避難（つなみひなん）ビルや 津波避難（つなみひなん）
タワーに 逃（に）げて 下さい。

できるだけ 海（うみ）から 遠（とお）くへ 逃（に）げて ください。

津波（つなみ）は 何回（なんかい）も きます。

長（なが）い あいだ 気（き）をつけて ください。

南海（なんかい）トラフ巨大地震（きょだいじしん）で

予想（よそう）される 最（もっと）も 高（たか）い 津波（つなみ）は
9～19mです。

1cmより高（たか）い津波（つなみ）がくる時間（じかん）は

牧之原市役所相良庁舎（まきのはらしやくしよさがらちょうしゃ）で、16分
（ふん）10秒（びょう）

浜岡原子力発電所（はまおかげんしりょくはつでんしよ）は、19分（ふん）
46秒（びょう）

防災 6

はまおかげんしりよくはつでんしよ
浜岡原子力発電所



浜岡原子力発電所のホームページより作成

はまおかげんしりよくはつでんしよ
浜岡原子力発電所があるところ



浜岡原子力発電所のホームページより作成

防災 7

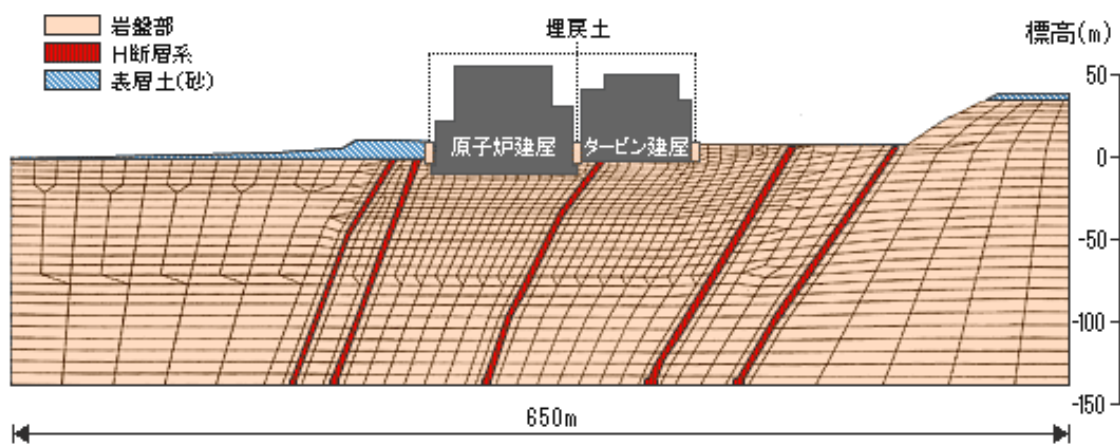
はつでんしよめい はまおかげんしりょくはつでんしよ
発電所名: 浜岡原子力発電所

げんしりょくかたしき ふつとうすいがた
原子炉型式: 沸騰水型

しきち やく160まんへいほうめーとる
敷地: 約160万平方メートル

でんきしゆつりょくごうけい 361.7まんkW
電気出力合計: 361.7万kW

ごうき 号機	でんきしゆつりょく 電気出力	ちやっこう 着工	うんてんかいし 運転開始
1号機	-	1971年3月1日	1976年3月17日(運転終了:2009年1月30日)
2号機	-	1974年3月5日	1978年11月29日(運転終了:2009年1月30日)
3号機	110万kW	1982年11月18日	1987年8月28日
4号機	113.7万kW	1989年2月22日	1993年9月3日
5号機	138万kW	1999年3月19日	2005年1月18日



浜岡原子力発電所のホームページより作成

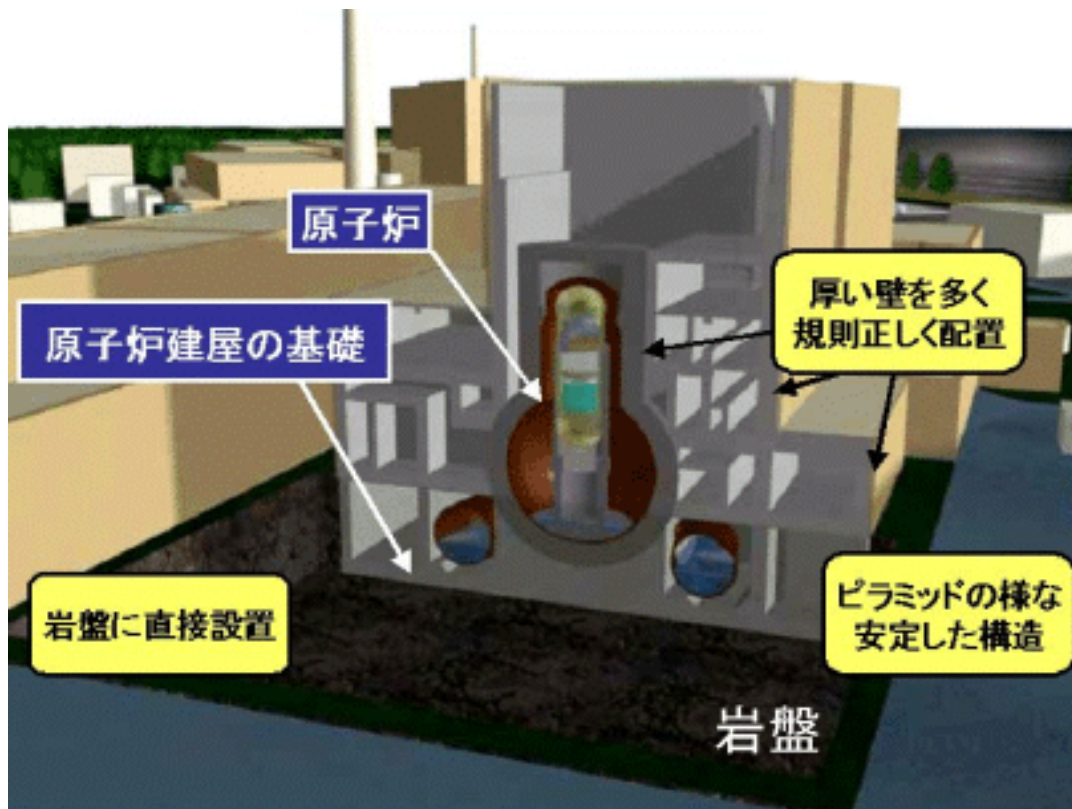
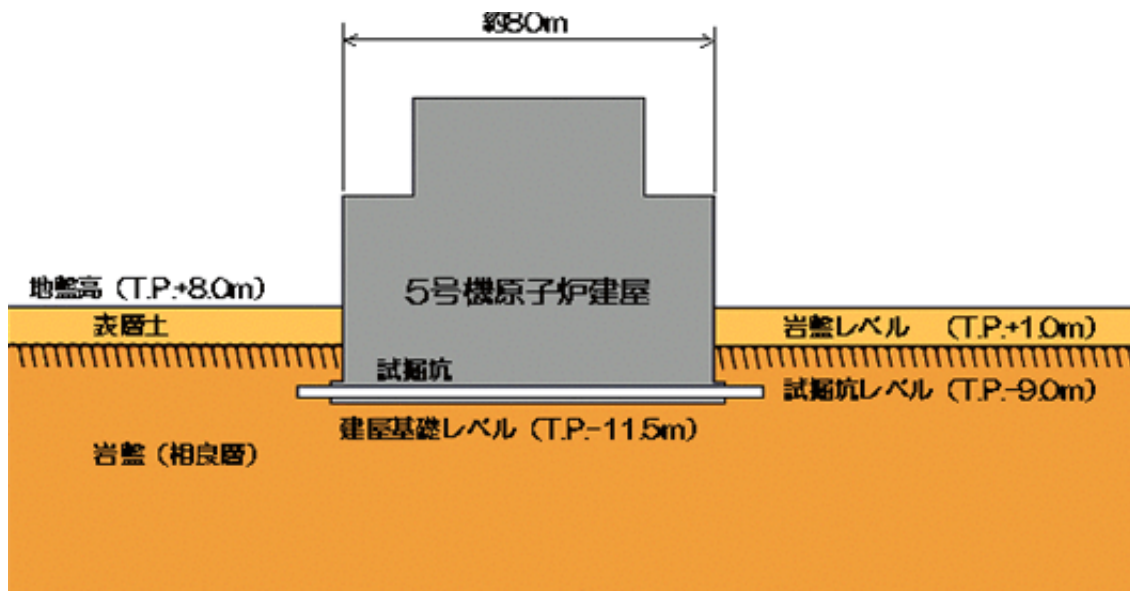
はまおかげんしりょくはつでんしよ さがらそう がんばん うえ
浜岡原子力発電所は相良層という岩盤の上にあります。

さがらそう いま やくすうひやくまんねん 1せんまんねんまえ たいせき でのいがん さがん ちそう
相良層は、今から約数百万年から1千万年前に堆積した泥岩・砂岩の地層で、

やわらかいいわ じしんとき じゅうぶん つよさ
軟らかい岩ですが、地震時にも十分な強さがあります。

防災 8

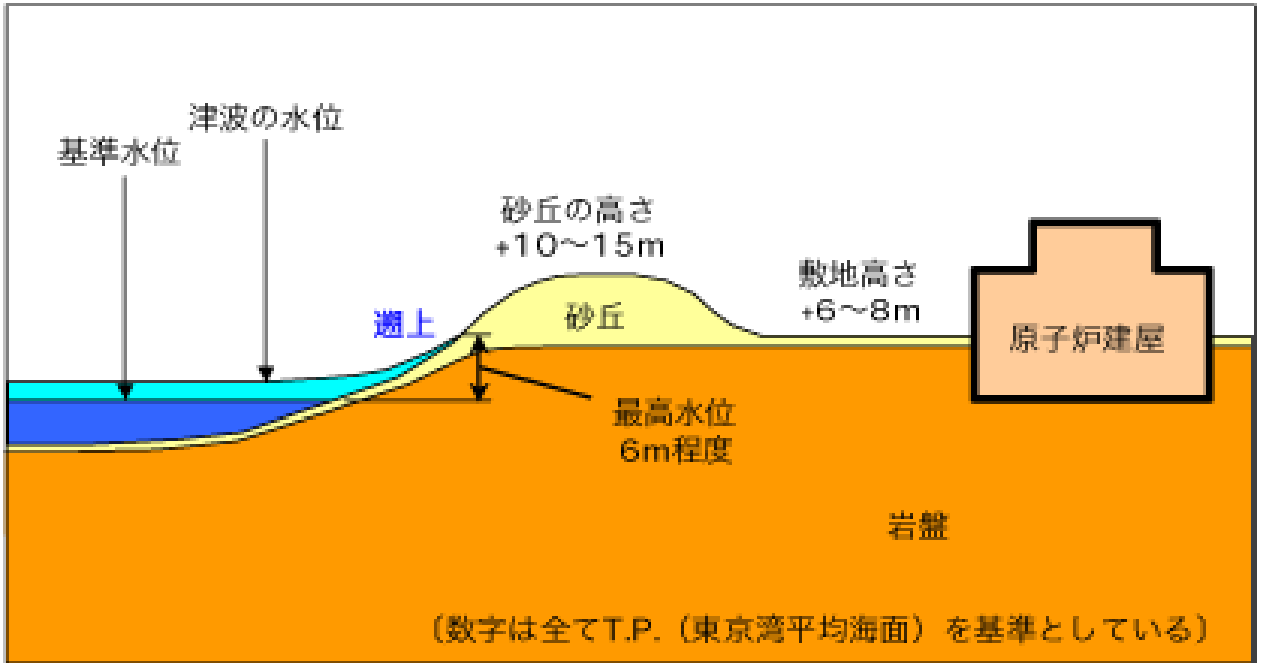
はまおかげんしりよくはつでんしょ たてかた
浜岡原子力発電所の建て方



浜岡原子力発電所のホームページより作成

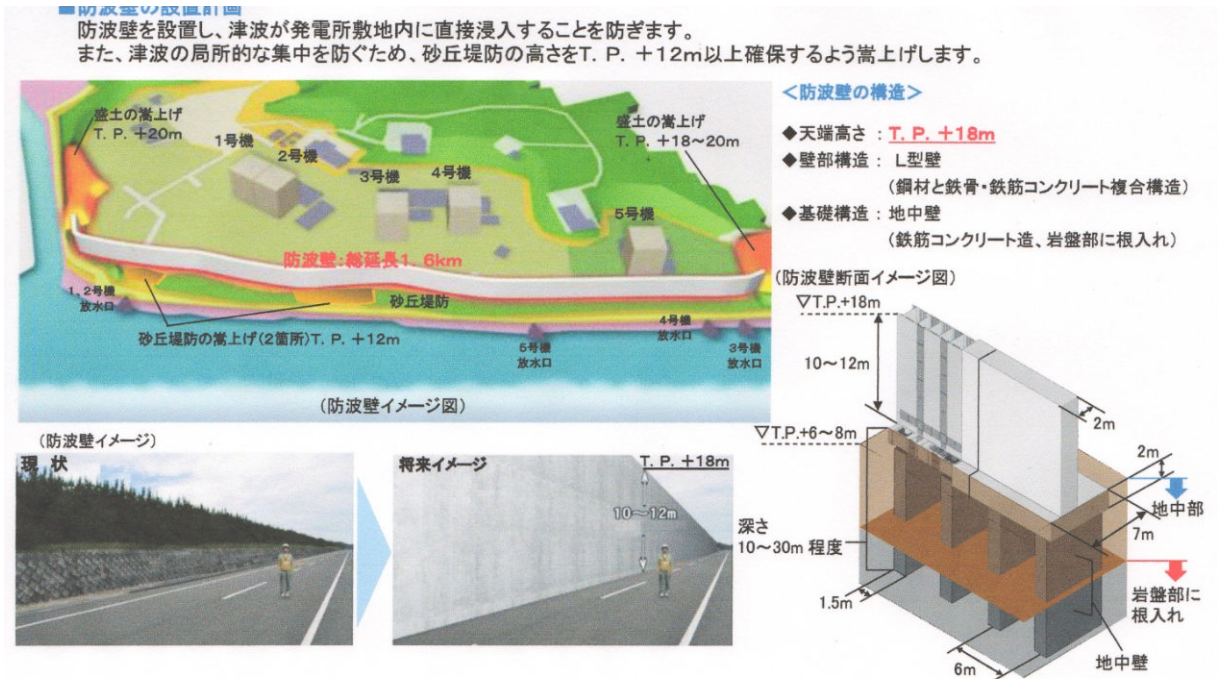
防災 9

はまおかげんしりよくはつでんしょ つなみ
 浜岡原子力発電所 津波からまもるための対策 (たいさく)



浜岡原子力発電所のホームページより作成

津波 (つなみ) から守 (まも) るために、高 (たか) さ 18 m の壁 (かべ) を作 (つく) っています。



浜岡原子力発電所のホームページより作成